

6月の子ども様子 ほし組

新環境に慣れ、生活の流れがわかってきたこともあり、保育士等の声かけを聞き入れて行動に移す姿が見られてきています。子ども一人一人の“やりたい気持ちややろうとする気持ち”に寄り添い認め、“できた喜びや嬉しさ”を共有し、保育園が楽しい♪と感じて過ごせるように関わっている毎日です◎

6月は梅雨期・・・憂鬱と感じてしまいがちですが、子どもたちは雨もお気に入り♪傘やレインコートに長靴を身に付けられ、カエルやカタツムリに出会える季節♡ジメジメ感を吹き飛ばして元気に過ごしていますよ!!

ねらい

- ・梅雨の時期を健康で快適に過ごす。
- ・保育士等に手伝ってもらいながら、簡単な身の回りのことをやってみようとする。
- ・好きな遊びを通して、友達と一緒に遊ぶ。
- ・砂・水・泥などに触れ、開放感を味わって遊ぶ。



他児から友達へ「いっしょにあそぼう♪」



新環境になってから、好きな遊びを見つけて一人一人それぞれ遊んできた子どもたち。同じ遊びを通して言葉でのやり取りが見られるようになり、似たイメージをもって遊ぶようになってきました。はたらくるまが大好きな男児はブロックで消防車、除雪車、トラックなどを作って友達と一緒に運転手や消防隊になりきってごっこ遊びを楽しむ姿が見られます。また、高月齢児は、お出かけごっこや保育園ごっこなど、生活で体験したことを再現して遊ぶ姿が見られます。その中で、必要なスマホやアイスやりんご飴などを一緒に作って加えることで、低月齢児も興味をもち加わって一緒にごっこ遊びの雰囲気を楽しんでいます。これからも、こどもたちの興味や関心が向いていることやものを読み取り、遊びが展開していくように環境を整えていきたいと思っています。

表現「つくったりかいたりするのたのしいね♪」

ブロックや粘土で自分の思う形にしてみたり、プレゼント作りや壁面製作などの決まった形の中では、いろんな用具や素材を使ったりすることを楽しんで取り組んでいました。一人一人の表現を認め、楽しさやできた嬉しさを共有することで満足感を味わい、“もっとやってみよう”という意欲にも繋がっていますよ!!これからもいろんな素材を使って製作遊びを楽しんでいきたいと思っています。また、季節の歌を歌ったり、手遊びをしたり、体操をしたりする中でも、思い思いに身振りや手振りで表現して楽しんでいます♪少し難しい体や指の動きがあっても、チャレンジする姿も見られるので、子どもたちが夢中で取り組む姿を大切にしていきたいと思っています。

のりをつける時やシールをはがす時の真剣なまなざし

意欲「せんせい!! できるよ!! みてて!!」



登園してカバンの中身を出すこと、ホールや戸外に行く時に靴下や靴を履くこと、トイレに行きズボンの着脱、身体測定や水遊び時の衣服の着脱と畳むことなど簡単な身の回りのことを、保育士等の声かけを聞いて自分でやろうという気持ちが見られています。やる気を認め気持ちを損なわないよう見守りながら、難しいところはさりげなく手伝い“できた!!”をたくさん味わえるように心がけています。できた時の嬉しそう得意顔の子どもたちが何ともかわいいです♡これからは汗もたくさんかく季節となりますので、ますます着脱の機会が増え、上達していくこと間違いなしですね(*へへ*)

興味や関心の広がり「なんだろう?」「どうして?」

春先から身近なはたらくるまや生き物が大好きな子どもたちです。園庭に出るとダンゴ虫とカエル探して触ったり、カラスやトンビを見つけ飛ぶ様子を追ったり、散歩先ではアリのいるスポットがわかり見入ったり、いつも定位置に停めてある消防車にクモの巣を発見したり、部屋の網戸に止まっている虫の動きに興味したり、園で飼っている魚やカタツムリを観察したりなど、興味や関心が広がってきていますよ!!子どもたちの発見や気づきに寄り添い、不思議さや疑問などは逃さず一緒に考えたり知らせたりして、更に興味や関心を広げていけるように関わっています。また、今月は水や氷に触れて遊び、水の心地良さや氷の溶けていく不思議さを感じ取る姿が見られたので、砂と水で泥ができることも経験できる場を設けていきたいと思っています。

大きなクモの巣
アリの行列

網戸についてる小さな虫

